

放射線生物学研究

人類の英知を活かす。便利な放射線を正しく理解し、上手に使うことの大切さ。

リスク

ベネフィット

・低線量・低線量率放射線の生物影響研究

放射線診断

・高線量急照射放射線の生物影響研究

放射線がん治療の基礎研究

物理・化学レベル

分子・細胞レベル

組織・器官・
個体レベル

放射線

紫外線

化学物質
(制がん剤)

温熱

宇宙

遺伝子損傷

DNA修復

細胞死

突然変異

エピジェネティック変化

組織障害

がん化

防護・
診断・治療

研究テーマ: 放射線による細胞応答機構の解明

(1) 放射線による初期損傷および修復機構の解析

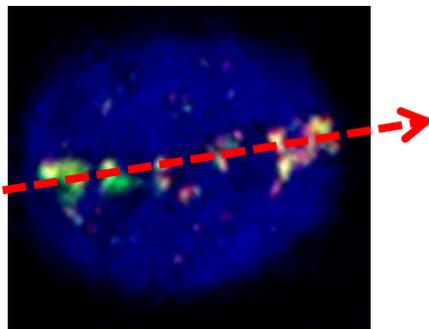
(2) 放射線に対する細胞の防御機構の解析

(3) 放射線による効果的ながん治療の基礎研究

研究体制

准教授 1名

技術補助職員 2名



連絡先:

群馬大学・昭和キャンパス医学部基礎棟1F南正面入り口左 MA1-29

先端科学研究指導者育成ユニット(放射線生物)

准教授 高橋昭久

Tel, +81-27-220-7917; Fax, +81-27-220-7919

E-mail, a-takahashi@gunma-u.ac.jp

[https://univ-db.media.gunma-u.ac.jp/public/main.php?](https://univ-db.media.gunma-u.ac.jp/public/main.php?pid=paper_list&cat=paper&rid=cb68e464f2d3ced41513cd39498c11a3)

[pid=paper_list&cat=paper&rid=cb68e464f2d3ced41513cd39498c11a3](https://univ-db.media.gunma-u.ac.jp/public/main.php?pid=paper_list&cat=paper&rid=cb68e464f2d3ced41513cd39498c11a3)